

# M208 サカモト膀胱内エコー 観察トレーナー



SAKAMOTO MODEL  
CORPORATION

ユーザーズマニュアル (030824)

## － INDEX －

- はじめに／もくじ 1
- 目的／内容／使用手順 2-5
- 取扱上の注意／保管方法 6

！  
ご注意

商品到着時、すぐに本体と付属品を御確認頂き、不備、破損等ありましたら弊社または販売店まで御連絡頂けます様お願い申し上げます。

株式会社坂本モデル



## はじめに

---

この度は弊社商品 サカモト膀胱内エコー観察トレーナー

をご購入頂きまして誠に有難うございます。

商品を長く正しくお使い頂くために本ユーザーズマニュアルを

よくお読みいただきご使用下さいます様お願い申し上げます。

尚、商品出荷時製品の点検は十分に行っておりますが、商品

到着時すぐ開梱し、本体及び付属品の不足、破損箇所等が無い

か点検して下さい。

## もくじ

---

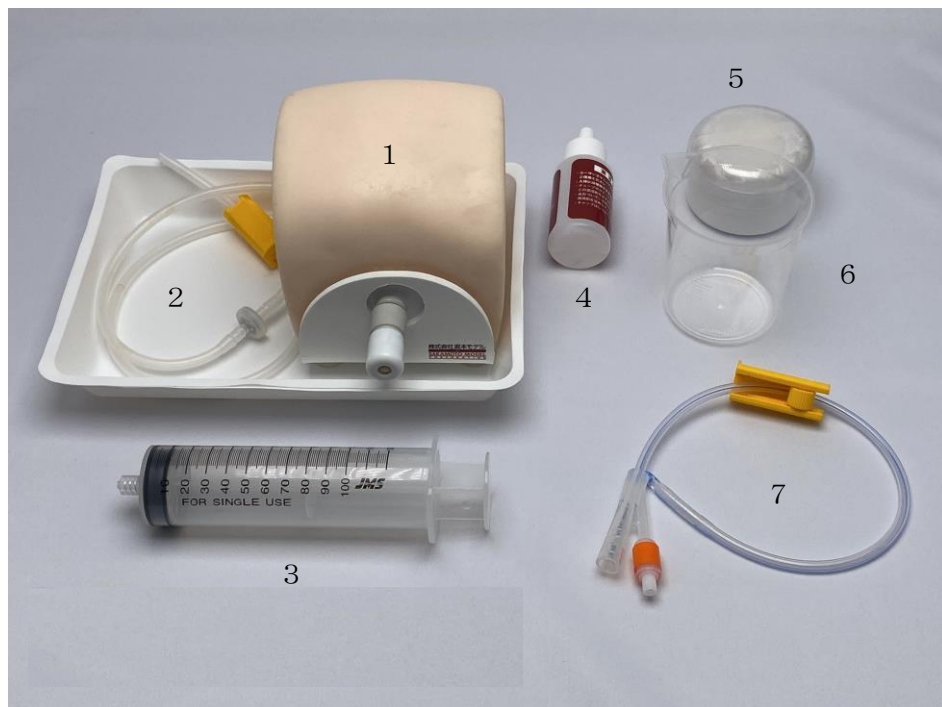
はじめに／もくじ	1
目的／内容	2
使用手順	3-5
取扱上の注意	6

## 目的

- 1 膀胱内残尿量のエコーガイド下による観察
- 2 カテーテル挿入、排尿

## 内容

- 1 本体
- 2 トレー×2
- 3 シリンジ
- 4 シリコンオイル
- 5 ベビーパウダー
- 6 300cc カップ
- 7 専用バルーンカテーテル



# 使用手順

## ■準備

- 1 給水カップに水を300ccまで入れてください。  
(この300ccは本体膀胱内に入れる水量の限度となります。  
300cc以上の水量を本体内に注入すると破損の恐れがあります。)
- 2 シリンジに水を100cc入れてください。
- 3 水を入れたシリンジと本体水注入用コネクタに接続してください。
- 4 2つのトレーをそれぞれ本体の下、本体より出ている排水チューブの受けとして配置してください。図1参考
- 5 本体内に水を注入してください。  
(一度目の注入時は※図1のように本体上面を下にし、本体より出ているチューブのクランプを開放し水を注入してください。  
この作業は最初から入っている本体内の空気を出す意味も含まれています。)



図1

1回目が入れ終わりましたら、本体チューブのクランプを締めてください。

2回目以降は※図2のように本体を戻し注入してください。  
(シリンジ内の空気が本体内へ流入を防ぐため、シリンジ内の水全部を本体内へ注入しないでください。)

本体への模擬尿（水）の入れ方の一例

- 1 回目 シリンジ 100cc → 本体へ 80cc 注入
  - 2 回目 シリンジ 100cc → 本体へ 80cc 注入
  - 3 回目 シリンジ 100cc → 本体へ 80cc 注入 計 240cc 注入 最大 300cc まで
- 注入回数に限度はございません。最高300ccまでをシリンジ内の空気が入らない様に数回に分けて注入してください。



図2

## ■実習

### 専用カテーテルの挿入

- ① 専用カテーテルのクランプを閉めてください。
- ② カテーテルに専用潤滑剤を塗布してください。
- ③ 本体内にカテーテルを挿入してください。



- ④ お手持のエコー機で膀胱内の画像を確認してください。  
※実際のエコーで使用するジェルを使用して下さい



### バルーンの膨らませ方

- ① カテーテルの排水部をつまんでください。



- ② カテーテルクランプを開放してください。



- ③ お手持ちのシリンジにて水を注入しバルーン部を膨らませてください。
- ④ 注入後クランプを閉めてください。
- ⑤ 排水部のつまみを開放してください。

※カテーテルを抜くときは必ずバルーン内の水を抜いてください。  
破損の原因になります。

# 片付け

## 本体内の水の抜き方

- ① 2つのトレーをそれぞれ本体の下、本体より出ている排水チューブの受けとして配置されていることを確認してください。
- ② 本体チューブのクランプを開放し、膀胱内に残っている水を抜いてください。

## チューブ内の水の抜き方

- ① シリンジに空気をいれてください。
- ② 空気を入れたシリンジと本体水注入用コネクタに接続してください。
- ③ 本体内に空気を注入してください。
- ④ ①～③を数回行ってください。

※空気を送り込むときは、勢いよく送り込まないでください。

勢いがよすぎるとチューブの先がトレーから外れ、水が飛び散る恐れがあります。

## エコー用ジェル除去

エコー用ジェルは、タオルなどでふき取ってください。

※ブロックに塗ったジェルが固まったり蒸発したりするまで放置しないでください。  
ブロックに染みが残る恐れがあります。

## 取扱上の注意

以下の注意点を守って、製品を適切にお手入れ・保管してください。

- 表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください
  - ・ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤かアルコールを布にふくませてふき取り、乾いた布で仕上げてください。
  - ・ベンジン、シンナー、溶剤は使用しないでください。また、アルコールを直接吹き付けないでください。製品の破損や表面の劣化につながる恐れがあります。
  - ・ボディやブロックに、ボールペンなどで書き込むとインクがしみ込んで消せなくなります。
  
- ジェルが染みにならないよう注意してください  
ブロックに塗ったジェルが固まったり蒸発したりするまで放置しないでください。  
ブロックに染みが残る恐れがあります。
  
- ブロックの保護・べたつき防止のためにベビーパウダーを塗布してください  
ブロックを長期間使用しない場合やべたつきがある場合は、付属のベビーパウダーを塗布してください。
  
- 高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください  
製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると変質・劣化の原因になります。

- 製品内容の一部は他メーカーのものを使用しており、製品名称などが商標登録（TM、®）されている場合があります。

## 株式会社坂本モデル



〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町 34

Tel 075-701-1135

Fax 075-722-5638

URL <http://sakamoto-model.co.jp>

E-Mail [info@sakamoto-model.com](mailto:info@sakamoto-model.com)

---

製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更  
することがあります。